

農業・農村の多面的機能とは。

農業・農村は、「食」を支えているだけでなく、国土の保全や、水源のかん養、自然環境の保全、良好な景観の形成、文化の伝承など様々な働きを持っています。

このような様々な働きを「多面的機能」といいます。この「多面的機能」は、県民の大切な財産であり、これを維持・発展させるためにも、農業を継続することが大変重要です。

洪水が起きないようにする

田は周りをあせて囲まれているため、また畑は土のすき間が多いため、水をためることができません。このため、洪水を防ぐことにも、役立っています。



土砂崩れや土の流出を防ぐ

田畑はこまめに手入れをしたり、耕すことで、田畑にためられた水はゆっくりと地下にしみこむようになります。このため、地下水が急に増えるのをおさえ、土砂くずれなどの災害を防ぐことにつながります。



生きものを育てる

田は、いろいろな生きもののすみかとなり、豊かな生態系が保たれています。



川の流れを安定させきれいな地下水をつくる

田にたまった水は、一部は排水路から川にもどります。また、一部はゆっくりと地下にしみこみ、地下水となったり川へわき出して、川の流れを安定させる働きがあります。



有機物を分解する

田畑の土の中にいる微生物は、家畜の排せつ物や野菜のくすなどから作った有機物を分解し、作物が養分として利用しやすい形に変えます。



景観の保全
保健休養の場の提供

生態系の保全
地下水かん養
河川流域の安全

出典／農林水産省 HP